



第52回「こどもの読書週間」
～たんけんしたいな 本の森～



たのしい絵本と紙しばいの会

- ・ 4月15日(木) 午前10:30～
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室
小さいお子さまのためのおはなし会です。
親子で一緒にお越しください。

婦人ボランティアのおはなし会

- ・ 4月18日(日) 午前10:30～
- ・ 場所 小川公民館 2階
- ・ 5月8日(土) 午後2:00～
- ・ 場所 馬頭図書館 児童室
おはなしじょうずなボランティアさんが昔ばなしの
絵本や紙しばいを読んでくれます。

パネルシアターにんぎょうげき

- ・ 4月17日(土) 午後1:30～2:30
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室
アトリエびっきさんが、えほんのおはなしや昔ばなしを、人形
劇やパネルシアターにしました。手遊びやおうたもあります。

システム入替のため休館します

次の期間休館します。
休館中の資料の返却は、馬頭図書館の返却ポストをご利用
ください。

- ・ 小川図書館 4月23日(金)～30日(金)まで
 - ・ 馬頭図書館 4月24日(土)～30日(金)まで
- 5月1日(土)からは通常開館します。

馬頭図書館・小川図書館の休館日 (4/16～5/15)

共通：4月24日(土)～30日(金)
5月3日(月)～5日(水)

馬頭図書館休館日

4月19日(月)
5月6日(木)、10日(月)

小川図書館休館日

4月16日(金)、23日(金)
5月7日(金)、14日(金)



3月11日に町内各中
校、18日に各幼稚園、19
日に各小学校で卒業・卒
園式が行われました。卒
園式に閉校した合川小、
大山田小、大内小では、
最後の卒業生たちが、歴
史ある学舎を元気に集
立って行きました。
4月から卒業生は中
生として、また、在校生
も「馬頭東小学校」の児
童として、新たな門出を
迎えます。
皆さん、新たな生活に
希望を持って、頑張っ
てください。

今月の表紙

小川児童館は5月5日から旧小川第1保育園
跡地(小川小学校東側隣地)に移転します!

お別れ会

- ・ 4月17日(土) 午前10:00～
もうすぐ今の児童館とはお別れです。
最後にみんなで楽しくすごしましょう。
友だちを誘って参加してください。
- ・ 参加申し込み 4月15日(木)まで
- ・ 参加費 無料

子どもの日の集い

- ・ 5月5日(水) 午前10:00～
新しい児童館(旧小川第1保育園)の
オープンです。
みんなで思いっきり遊びまし
ょう。ぜひ遊びに来てね!
- ・ 参加費 無料



母の日のプレゼントづくり

- ・ 5月9日(日) 午前10:00～
5月の第2日曜日は『母の日』です。
ありがとうの気持ちをこめて、ステキな
プレゼントをつくりましょう。
- ・ 参加申し込み 5月7日(金)まで
- ・ 材料費 100円



なかよしひろば

- ・ 5月13日(木) 午前10:00～
就学前のお子さんと保護者の皆さん、
一緒に楽しくすごしましょう。
どうぞお気軽に参加してください。
- ・ 参加申し込み 5月9日(日)まで
- ・ 参加費 50円

※お知らせ

4月26日(月)～30日(金)まで移転準備のため
館内では遊べなくなります。
ご協力よろしくお願いいたします。

「児童館」 4月16日～5月15日 のお休み

開館時間 午前9時～午後5時
☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
					4/16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	5/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15

那須の石の道

周りの地域との交流を示すものとして、よく土器が取り上げられますが、石材は原産地に限られるので、人の動きを知る一つの手がかりとなります。今回は、石を通して「道」を紹介したいと思います。

縄文時代（今から一万二〇〇〇年前から二五〇〇年前）は、川の交流が盛んで、那須地域では、那珂川やその支流の川の道がありました。この時代の代表的な石は装飾品や狩猟の道具として盛んに使用された、ヒスイや黒曜石などが上げられます。ヒスイは新潟県姫川流域で取れ、阿賀野川沿いに会津へ向かい、峠を越えて箒川沿いに下って入ってきました。町内では古館遺跡や岡平遺跡、浄法寺遺跡から出土しています。黒曜石は長野県和田峠から群馬県を横断し、県南から那須へ運ばれたものや、神津島から海を越えて南関東を縦断して県内に運ばれるなど、複数の産地の石が那須地域へもたらされました。

製模造品の材料である滑石が上げられます。石製模造品は、鏡や勾玉などの服飾具、農工具、剣などの武器・武具などを石でミニチュアサイズに作ったものです。これは、古墳の副葬品や、木の枝に紐で吊るして豊穡や安全などを祈願した祭祀の道具として使われました。

県内では群馬県と埼玉県にまたがる三波川変成帯でとれた滑石が、河川を通じて県南の小山市南部に運ばれました。そこで石製模造品に加工されたのち、主に宇都宮南部で使用されました。このように産地と製作地、消費地が異なることから、政治的な流通品であったことが窺えます。

町内の神田城の南に、石製模造品の作りかけや失敗作が発見された神田城南遺跡があります。これは遺跡内に、石製模造品の製作工房があったことを示しています。材料の滑石は、近辺の日立変成帯産のものではなく、遠く離れた三波川変成帯産でした。県南から神田城近くを那珂川に沿って北上していく、人と

ものの動きがあったといえ、このルートは東山道の道筋と重なります。白河へ抜ける途中にこの地で、安全や戦勝祈願をしていったと考えられます。

石材から、那須と周辺地域との交流・交易であった道が、次に政治の道へと変化していた様子を窺うことができるのです。

（なす風土記の丘資料館 学芸員 菊池悠子）



神田南遺跡で採集された石製模造品

第19回特別展「那須の発掘物語〜那須烏山市の遺跡から〜」の開催について

期間 4月10日〜6月27日
場所 湯津上館
問い合わせ なす風土記の丘資料館小川館 ☎0287-96-3366 FAX0287-96-3340

つぶざんえ

渡邊 琳香	菅原未里葵	岡 大矢	平山 聖菜	室井 蒼空	北山 柊	杉本 博哉
晶 聡	建 也	裕 之	裕 二	進 一	信 人	冬 美
馬 頭	小 口	小 口	盛 泉	小 川	白 久	片 平

（氏名）（父母の名）（住所）

おくやみ

小船 進	大金 正次	大金 正二	金子 春樹	屋代 信一	星 清四郎	加藤 武司	金子 敦司	新野 浩	平山 利男	塩澤 弥六	薄井 弥六	小高 夕奈	大森 トシ	岸 良子	福田 スイ	眞保 憲一	藤田 英夫	片岡 忠義	田代 イツ	谷田 榮一	園部 義紀	菊地 輝夫	鈴木 アサ	瀧澤 シマ	船見 勝一	熊田 芳井	
(85)	(92)	(58)	(64)	(84)	(87)	(72)	(99)	(78)	(63)	(80)	(86)	(90)	(85)	(88)	(98)	(35)	(86)	(83)	(76)	(73)	(68)	(82)	(79)	(98)	(80)	(60)	
馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭

（氏名）（年齢）（住所）

4月1日現在の人口
（住民基本台帳）

男 9,702人 (-22)
女 9,642人 (-26)
計 19,344人 (-48)
世帯数 6,100 (+9)

() 内は前月との比較



掲載は希望者のみです。
2月21日、3月20日
受付分 敬称略